

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年1月14日設定）
運用方針	主としてA格相当以上の格付けを有する米国の国債、政府保証債および政府機関債に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。 運用にあたりましては、FTSE米国債インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とした運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ USボンド ファンド（毎月分配型）

愛称：夢満債（米ドルコース）

第234期（決算日：2022年8月9日）

第235期（決算日：2022年9月9日）

第236期（決算日：2022年10月11日）

第237期（決算日：2022年11月9日）

第238期（決算日：2022年12月9日）

第239期（決算日：2023年1月10日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ USボンドファンド（毎月分配型）」は、去る1月10日に第239期の決算を行いましたので、法令に基づいて第234期～第239期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			FTSE米国債インデックス (円換算ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税金	込	期	騰	落			
	円	円	円	%	円	%	%	%	百万円
210期(2020年8月11日)	10,024	10	△0.3	102,785.10	△0.3	96.0	—	242	
211期(2020年9月9日)	9,916	10	△1.0	101,863.02	△0.9	96.7	—	237	
212期(2020年10月9日)	9,837	10	△0.7	101,270.38	△0.6	98.3	—	235	
213期(2020年11月9日)	9,563	10	△2.7	98,632.71	△2.6	96.8	—	229	
214期(2020年12月9日)	9,594	10	0.4	99,120.25	0.5	99.0	—	226	
215期(2021年1月12日)	9,481	10	△1.1	98,079.58	△1.0	102.4	—	213	
216期(2021年2月9日)	9,532	10	0.6	98,801.14	0.7	97.4	—	213	
217期(2021年3月9日)	9,640	10	1.2	100,122.02	1.3	95.2	—	214	
218期(2021年4月9日)	9,642	10	0.1	100,350.13	0.2	95.4	—	214	
219期(2021年5月10日)	9,618	10	△0.1	100,297.21	△0.1	96.1	—	207	
220期(2021年6月9日)	9,687	10	0.8	101,298.95	1.0	95.2	—	211	
221期(2021年7月9日)	9,824	10	1.5	103,173.22	1.9	97.1	—	208	
222期(2021年8月10日)	9,828	10	0.1	103,371.20	0.2	97.1	—	208	
223期(2021年9月9日)	9,811	10	△0.1	103,414.50	0.0	97.8	—	209	
224期(2021年10月11日)	9,850	10	0.5	103,867.76	0.4	97.2	—	209	
225期(2021年11月9日)	10,000	10	1.6	105,722.88	1.8	97.7	—	211	
226期(2021年12月9日)	9,993	10	0.0	105,899.62	0.2	98.1	—	210	
227期(2022年1月11日)	9,963	10	△0.2	105,647.08	△0.2	98.3	—	208	
228期(2022年2月9日)	9,833	10	△1.2	104,472.69	△1.1	97.6	—	207	
229期(2022年3月9日)	9,827	10	0.0	104,667.97	0.2	96.8	—	207	
230期(2022年4月11日)	10,108	10	3.0	107,459.94	2.7	97.2	—	211	
231期(2022年5月9日)	10,339	10	2.4	110,171.66	2.5	94.4	—	205	
232期(2022年6月9日)	10,652	10	3.1	113,759.32	3.3	95.7	—	206	
233期(2022年7月11日)	10,734	10	0.9	114,773.54	0.9	95.6	—	208	
234期(2022年8月9日)	10,768	10	0.4	115,465.93	0.6	95.5	—	209	
235期(2022年9月9日)	11,139	10	3.5	119,653.43	3.6	97.9	—	216	
236期(2022年10月11日)	10,909	10	△2.0	117,583.30	△1.7	97.2	—	208	
237期(2022年11月9日)	10,765	10	△1.2	115,921.73	△1.4	96.5	—	203	
238期(2022年12月9日)	10,566	10	△1.8	113,859.86	△1.8	96.8	—	199	
239期(2023年1月10日)	10,143	10	△3.9	109,626.39	△3.7	96.7	—	191	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE米国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、米国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE米国債インデックス（円換算ベース）とは、FTSE米国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		FTSE米国債インデックス		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		円	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率		
第234期	(期 首) 2022年7月11日	10,734	% —	114,773.54	% —	95.6	% —
	7月末	10,797	0.6	115,770.68	0.9	95.4	—
	(期 末) 2022年8月9日	10,778	0.4	115,465.93	0.6	95.5	—
第235期	(期 首) 2022年8月9日	10,768	—	115,465.93	—	95.5	—
	8月末	10,879	1.0	116,619.44	1.0	96.6	—
	(期 末) 2022年9月9日	11,149	3.5	119,653.43	3.6	97.9	—
第236期	(期 首) 2022年9月9日	11,139	—	119,653.43	—	97.9	—
	9月末	10,982	△1.4	117,654.29	△1.7	97.2	—
	(期 末) 2022年10月11日	10,919	△2.0	117,583.30	△1.7	97.2	—
第237期	(期 首) 2022年10月11日	10,909	—	117,583.30	—	97.2	—
	10月末	11,047	1.3	118,797.36	1.0	96.9	—
	(期 末) 2022年11月9日	10,775	△1.2	115,921.73	△1.4	96.5	—
第238期	(期 首) 2022年11月9日	10,765	—	115,921.73	—	96.5	—
	11月末	10,515	△2.3	113,269.55	△2.3	97.6	—
	(期 末) 2022年12月9日	10,576	△1.8	113,859.86	△1.8	96.8	—
第239期	(期 首) 2022年12月9日	10,566	—	113,859.86	—	96.8	—
	12月末	10,052	△4.9	108,374.11	△4.8	96.6	—
	(期 末) 2023年1月10日	10,153	△3.9	109,626.39	△3.7	96.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第234期～第239期：2022年7月12日～2023年1月10日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第234期首	10,734円
第239期末	10,143円
既払分配金	60円
騰落率	-5.0%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.0%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

### ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-4.5%）を0.5%下回りました。

## ▶ 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

債券利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### 下落要因

米ドルが対円で下落したことや米国長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第234期～第239期：2022年7月12日～2023年1月10日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

米国長期金利は上昇しました。

世界的なインフレ上昇を受けて、米国を中心に複数の国で積極的な金融引締め観測が高まったことなどから米国長期金利は上昇しました。

### ▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

2022年10月にかけては、日銀が緩和的な金融政策を維持する中、米国金利の上昇により本邦との金利差が拡大したことなどから、米ドルは対円で上昇しましたが、12月にかけては、日銀が緩和的な金融政策の一部修正を実施したことなどから、米ドルは対円で下落しました。結果、期間を通じてみると、米ドルは対円で下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### 組入比率

期間を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

### デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

金融政策の織り込み具合等を注視しつつ、期

間を通じてデュレーションをベンチマーク比中立付近でコントロールしました。

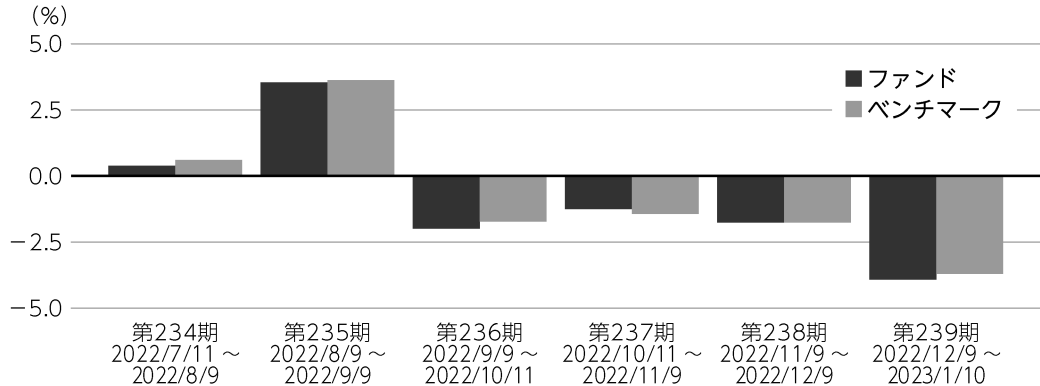
### 債券種別

期間を通じて、米国公債のみの組み入れとしました。

第234期～第239期：2022/7/12～2023/1/10

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当期間の基準価額騰落率は、分配金再投資ベースで5.0%の下落となり、ベンチマークであるFTSE米国債インデックス（円換算ベース）の4.5%の下落を0.5%下回りました。

### マイナス要因

信託報酬等のコストがマイナス要因となりました。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第234期 2022年7月12日～ 2022年8月9日	第235期 2022年8月10日～ 2022年9月9日	第236期 2022年9月10日～ 2022年10月11日	第237期 2022年10月12日～ 2022年11月9日	第238期 2022年11月10日～ 2022年12月9日	第239期 2022年12月10日～ 2023年1月10日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.093%)	10 (0.090%)	10 (0.092%)	10 (0.093%)	10 (0.095%)	10 (0.098%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	2,486	2,830	2,832	2,832	2,833	2,837

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### 組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

どを注視しつつ、環境変化に柔軟に対処しながら機動的にコントロールする方針です。

### デュレーション

デュレーションは、米国の今後の金融政策な

### 種別構成

国債に対するスプレッド（利回り格差）動向などを注視し、対応する方針です。



2022年7月12日～2023年1月10日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第234期～第239期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	62	0.579	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(24)	(0.221)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0.331)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.021	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	64	0.600	

作成期中の平均基準価額は、10,741円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

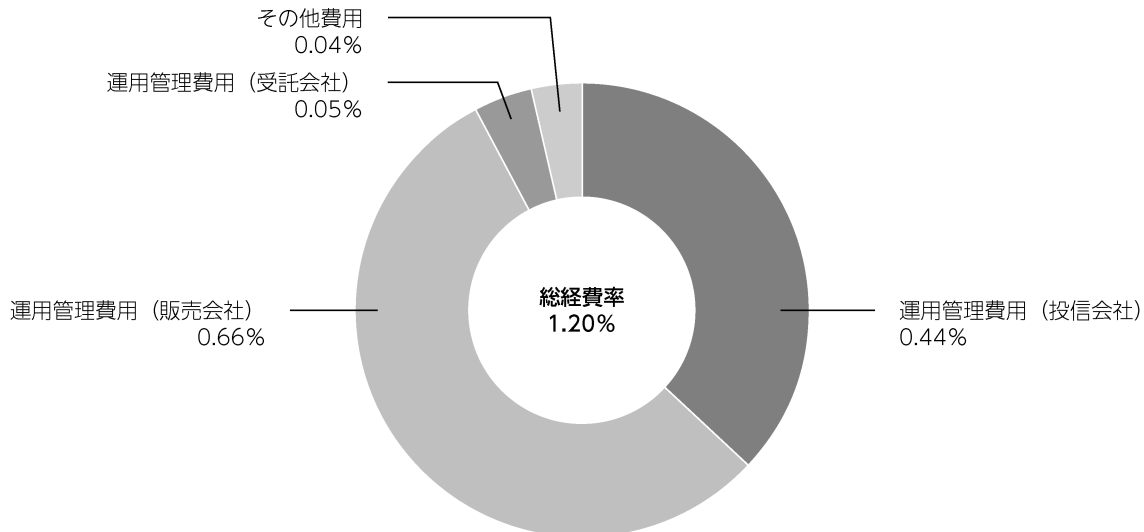
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.20%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年7月12日～2023年1月10日)

## 公社債

			第234期～第239期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 586	千アメリカドル 607

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年7月12日～2023年1月10日)

## 利害関係人との取引状況

区分	第234期～第239期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 7	百万円 7	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2023年1月10日現在)

## 外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第239期末					残存期間別組入比率		
		評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満	
		外貨建金額	邦貨換算金額						
アメリカ	千アメリカドル 1,520	千アメリカドル 1,405	千円 185,277	% 96.7	% —	% 33.7	% 38.9	% 24.0	
合計	1,520	1,405	185,277	96.7	—	33.7	38.9	24.0	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第239期末					
	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	0.625 T-NOTE 260731	340	303	40,071	2026/7/31	
	2.375 T-BOND 510515	90	68	9,088	2051/5/15	
	2.625 T-NOTE 250415	270	261	34,467	2025/4/15	
	2.75 T-BOND 421115	160	135	17,835	2042/11/15	
	2.75 T-NOTE 230430	210	208	27,533	2023/4/30	
	2.875 T-NOTE 320515	170	161	21,272	2032/5/15	
	3 T-BOND 490215	130	113	14,988	2049/2/15	
	4.5 T-NOTE 241130	140	140	18,535	2024/11/30	
	5.375 T-BOND 310215	10	11	1,484	2031/2/15	
合計				185,277		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2023年1月10日現在)

項目	第239期末	
	評価額	比率
公社債	千円 185,277	% 96.5
コール・ローン等、その他	6,778	3.5
投資信託財産総額	192,055	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（190,953千円）の投資信託財産総額（192,055千円）に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=131.85円		
------------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第234期末	第235期末	第236期末	第237期末	第238期末	第239期末
	2022年8月9日現在	2022年9月9日現在	2022年10月11日現在	2022年11月9日現在	2022年12月9日現在	2023年1月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	210,024,281	217,007,773	209,116,774	203,678,765	200,183,706	192,055,615
コール・ローン等	8,502,335	4,141,410	4,620,360	6,053,632	6,028,734	5,561,222
公社債(評価額)	200,145,400	211,602,028	202,825,289	196,131,977	193,360,115	185,277,882
未収利息	1,203,694	1,098,825	1,486,214	1,309,800	554,835	925,517
前払費用	101,687	77,539	78,596	58,121	98,003	132,323
その他未収収益	71,165	87,971	106,315	125,235	142,019	158,671
(B) 負債	389,106	938,834	406,354	381,017	379,168	386,328
未払収益分配金	194,676	193,966	191,313	188,851	189,104	188,962
未払解約金	—	537,972	—	—	—	—
未払信託報酬	193,669	206,080	214,192	191,408	189,313	196,586
未払利息	—	3	2	3	3	—
その他未払費用	761	813	847	755	748	780
(C) 純資産総額(A-B)	209,635,175	216,068,939	208,710,420	203,297,748	199,804,538	191,669,287
元本	194,676,738	193,966,500	191,313,749	188,851,748	189,104,835	188,962,597
次期繰越損益金	14,958,437	22,102,439	17,396,671	14,446,000	10,699,703	2,706,690
(D) 受益権総口数	194,676,738口	193,966,500口	191,313,749口	188,851,748口	189,104,835口	188,962,597口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,768円	11,139円	10,909円	10,765円	10,566円	10,143円

## ○損益の状況

項 目	第234期	第235期	第236期	第237期	第238期	第239期
	2022年7月12日～ 2022年8月9日	2022年8月10日～ 2022年9月9日	2022年9月10日～ 2022年10月11日	2022年10月12日～ 2022年11月9日	2022年11月10日～ 2022年12月9日	2022年12月10日～ 2023年1月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	369,722	423,407	439,772	388,980	397,057	463,336
受取利息	351,526	407,485	422,954	373,651	380,343	447,087
その他収益金	18,197	15,942	16,935	15,405	16,780	16,300
支払利息	△ 1	△ 20	△ 117	△ 76	△ 66	△ 51
(B) 有価証券売買損益	694,058	7,180,761	△ 4,419,907	△ 2,723,861	△ 3,766,319	△ 8,057,737
売買益	3,131,292	13,699,516	2,898,060	76,276	8,550,090	577,224
売買損	△ 2,437,234	△ 6,518,755	△ 7,317,967	△ 2,800,137	△ 12,316,409	△ 8,634,961
(C) 信託報酬等	△ 212,842	△ 212,195	△ 218,342	△ 195,491	△ 198,524	△ 197,366
(D) 当期損益金(A+B+C)	850,938	7,391,973	△ 4,198,477	△ 2,530,372	△ 3,567,786	△ 7,191,767
(E) 前期繰越損益金	26,163,819	26,722,801	33,317,738	28,423,131	25,699,895	21,853,584
(F) 追加信託差損益金	△ 11,861,644	△ 11,818,369	△ 11,531,277	△ 11,257,908	△ 11,243,302	△ 11,166,165
(配当等相当額)	( 21,054,906)	( 20,978,090)	( 20,835,139)	( 20,724,802)	( 20,801,914)	( 20,896,470)
(売買損益相当額)	(△ 32,916,550)	(△ 32,796,459)	(△ 32,366,416)	(△ 31,982,710)	(△ 32,045,216)	(△ 32,062,635)
(G) 計(D+E+F)	15,153,113	22,296,405	17,587,984	14,634,851	10,888,807	2,895,652
(H) 収益分配金	△ 194,676	△ 193,966	△ 191,313	△ 188,851	△ 189,104	△ 188,962
次期繰越損益金(G+H)	14,958,437	22,102,439	17,396,671	14,446,000	10,699,703	2,706,690
追加信託差損益金	△ 11,861,644	△ 11,818,369	△ 11,531,277	△ 11,257,908	△ 11,243,302	△ 11,166,165
(配当等相当額)	( 21,054,906)	( 20,978,090)	( 20,835,139)	( 20,724,802)	( 20,801,914)	( 20,896,470)
(売買損益相当額)	(△ 32,916,550)	(△ 32,796,459)	(△ 32,366,416)	(△ 31,982,710)	(△ 32,045,216)	(△ 32,062,635)
分配準備積立金	27,352,953	33,920,808	33,347,855	32,770,097	32,774,402	32,717,469
繰越損益金	△ 532,872	—	△ 4,419,907	△ 7,066,189	△ 10,831,397	△ 18,844,614

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 194,361,530円  
 作成期中追加設定元本額 2,950,690円  
 作成期中一部解約元本額 8,349,623円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0143円です。

## ② 分配金の計算過程

項 目	2022年7月12日～ 2022年8月9日	2022年8月10日～ 2022年9月9日	2022年9月10日～ 2022年10月11日	2022年10月12日～ 2022年11月9日	2022年11月10日～ 2022年12月9日	2022年12月10日～ 2023年1月10日
費用控除後の配当等収益額	295,738円	411,588円	221,430円	193,489円	198,533円	265,970円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	6,449,458円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	21,054,906円	20,978,090円	20,835,139円	20,724,802円	20,801,914円	20,896,470円
分配準備積立金額	27,251,891円	27,253,728円	33,317,738円	32,765,459円	32,764,973円	32,640,461円
当ファンドの分配対象収益額	48,602,535円	55,092,864円	54,374,307円	53,683,750円	53,765,420円	53,802,901円
1万口当たり収益分配対象額	2,496円	2,840円	2,842円	2,842円	2,843円	2,847円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	194,676円	193,966円	191,313円	188,851円	189,104円	188,962円

## ○分配金のお知らせ

	第234期	第235期	第236期	第237期	第238期	第239期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。